

令和7年度 近畿中国四国農業試験研究推進会議
野菜推進部会 開催要領

近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜推進部会長
農研機構西日本農業研究センター
中山間畠作園芸研究領域長 曾根一純

1. 趣旨

近畿中国四国農業試験研究推進会議運営要領に基づき、当地域の野菜に係る試験研究を推進するため、重点検討事項への取組状況、成果、重要研究問題素材等を把握・検討する。

2. 主催

近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜推進部会

3. 開催日時

令和8年1月28日（水）13：00～17：00

4. 開催場所（リアルおよびオンライン併用開催）

広島県民文化センターふくやま文化交流室（福山市東桜町1-21）
オンライン（Teams）

5. 対象範囲

外部委員、近畿農政局および中国四国農政局関係者、近畿中国四国地域府県試験研究機関および行政・普及機関関係者、大学・民間研究者、農研機構関係者、農研機構西日本農業研究センター関係者、その他推進部会長が認めた者

6. 議　　事

1) 重点検討事項の検討

「気候変動に対応した安定生産技術、スマート農業技術の現状と課題」

（1）講演「気候変動に対応した安定生産技術、スマート農業技術における静岡県での取り組み」静岡県農林技術研究所次世代栽培システム科 大石直記氏

（2）府県の取組状況

（3）総合討議

2) 地域重要研究問題の討議

3) 地域研究・普及連絡会議に提出する技術的課題候補の選定

4) 成果情報の紹介、「みどりの食料システム戦略」技術カタログ掲載候補の選定

5) 部会の次年度取組方針の検討

6) 外部委員の講評

7) その他

7. 提出資料・参加申込

詳細については推進部会事務局より別途連絡する。

8. 問い合わせ先

農研機構西日本農業研究センター

中山間畑作園芸研究領域 施設園芸グループ 矢野 孝喜

〒765-8508 香川県善通寺市仙遊町 1-3-1

E-mail : WARC_promo-vege@ml.affrc.go.jp TEL : 0877-63-8125

提出書類および参加申込方法について

近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜推進部会
部会長 曽根 一純

1. 資料の作成・提出について

- 1) 提出いただく資料の種類は、下記①～④の4点です。

開催案内等各種資料につきまして、各府県の野菜主任者の皆様から関係部署等へご周知方よろしくお願ひします。

① 主要研究成果候補

[注意事項]

- a) 主要研究成果候補の積極的な提出をお願いします。ただし『府県独自の成果で地域への普及が見込めない成果については推進会議の成果として検討を行わない』ことになっていまので、そのような懸念のある成果候補については、記述を工夫し、十分吟味したうえで提出ください。 野菜推進部会に提出される前に必ず内部査読を十分行ってください。
主要研究成果候補の記載方法は、西日本農研ホームページよりダウンロードできます
(※令和7年度近畿中国四国農業試験研究推進部会関係資料のページ：https://www.naro.go.jp/laboratory/warc/original_contents/warc_meeting/warc_group/index.html)。〈成果情報の記載方法について〉に基づいて作成ください。
- b) 主要研究成果候補の提出先（部会）は、最も関連がある推進部会1つに提出することとされています。ただし、必要に応じて、関連する他の部会で点検・確認を受けることができます。すなわち、各位が主要研究成果候補を作成して、それを野菜推進部会以外の部会に提出することにされた場合、お申し出をいただければ、その主要研究成果候補を野菜推進部会で、点検・確認を行います。
- c) 府県から提出された主要研究成果については著作権利用許諾をいただいた上で公表します。すべての項目について許諾をいただくことが、主要研究成果として承認される条件ですでのご承知おき下さい。
- d) 各位において後日に学会に投稿、発表を予定している研究内容が主要研究成果として公表されると、学会投稿等の要件である「新規性」に抵触する可能性があり、学会によっては投稿等を拒絶される場合があります。そのような懼れのある場合は、予め学会に、成果情報として公表された後の投稿等が可能かどうかを確認したうえで、主要研究成果候補として提出ください。
- e) 平成23年度から成果情報の採択は推進部会では行いません。推進部会では、成果情報の紹介と質疑応答のみ行います。検討、採択方法につきましては「別紙2 成果情報の検討、採択について」をご参照下さい。

② 開催要領『議事1) 重点検討事項の検討「気候変動に対応した安定生産技術、スマート農業技術の現状と課題」』の資料

上記の検討を効果的に進めるために、各府県より以下の事項について別紙3でご報告願います。

- a) 上記検討事項に関して府県において取り組んでいる研究内容（栽培管理・品種選択、スマ

ート技術その他)

b) 今後、地域として連携すべき研究内容

③ 研究連携の討議に役立つ②以外の資料（競争的研究資金応募素材や新規試験研究課題など）

競争的資金応募に関しては従来に増して周到な準備が求められるようになり、早期から競争的資金応募を目指す研究グループ形成を図る必要が生じています。来年度の応募につなげた地域重要研究問題提案素材の整理を行うとともに、今後の応募に向けて情報交換を行います。今後の応募に向けて参考となる資料（応募素材や新規試験研究課題など）をメールへの添付ファイルとしてご提出下さい（様式自由）

④ 要望事項（ご要望のある場合）

2) 提出期限：

①は**令和7年12月18日（木）**

②③④は**令和8年1月13日（火）**

いずれもメール添付ファイルとしてご提出下さい。提出いただく際のファイル形式は可能な限りMS-Word形式（拡張子.docx）とし、一太郎等のMS-Word以外の文書作成ソフトで作成したファイルはPDFファイルに変換してご提出ください。

メールの件名（Subject）は、「【近中四推進会議・野菜推進部会】〇〇〇〇」のように野菜推進部会にかかるメールであることがわかるようにして下さい。

注：メールサイズの上限は10MBとなっております。

圧縮したファイルを添付する場合には、一般的な「ZIP（拡張子：.zip）」形式をご利用下さい。「7zip（拡張子：7z）」はメールサーバのフィルタリングにて、添付制限が掛けられ、添付ファイルが削除されます。

3) 提出先：農研機構西日本農業研究センター

中山間畑作園芸研究領域 施設園芸グループ 矢野 孝喜

E-mail : WARC_promo-vege@ml.affrc.go.jp TEL : 0877-63-8125

2. 会議出席の申し込みについて

1) 申込期間：令和7年12月1日（月）～令和7年1月13日（火）

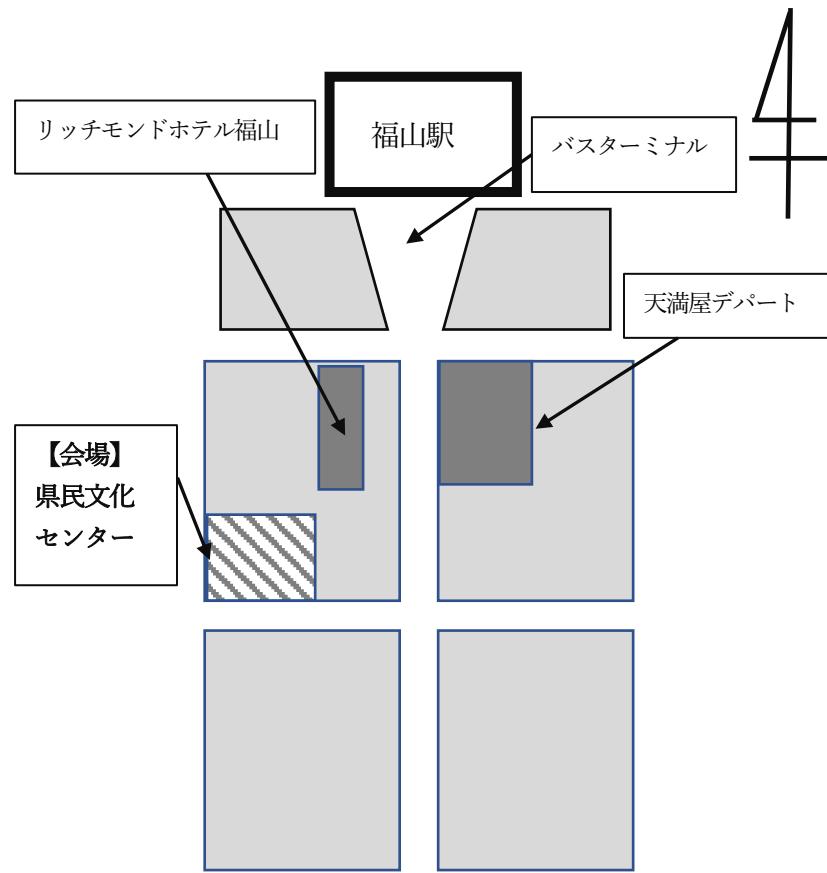
2) 方 法：申込フォーム（<https://business.form-mailer.jp/fms/bb7e3b24204583>）から各自でお願いします。

※出席申し込み票に記載された個人情報は、独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律、関係法令及び当機構個人情報の保護に関する規程類に基づき適切に管理し、本研究会運営のための事務手続きで使用するほか、参加者資料の名簿・配付にも供します。参加者名簿の配付は、参加者並びに事務局限りといたします。

3. 会議への接続方法(オンライン参加者のみ)

申込受付終了後、接続方法をご連絡します。また、参加者各自の端末から接続していただいて結構です。

4. 開催場所（対面参加）へのアクセス



※福山駅より徒歩 5 分

【別紙2】

成果情報の検討、採択について

近畿中国四国試験研究推進会議野菜推進部会
部会長 曽根 一純

1. 成果情報につきましては、平成23年度から成果情報の採択は推進部会では行いません。
2. 提出頂いた成果情報について、部会長、副部会長、推進部会事務局と相談の上、成果情報としての価値について評価を行います（分類等についても）。
3. 推進部会からの評価を参考に、提出機関が提出の可否等を判断します。
4. 提出が決まったものについて、ブラッシュアップ（ピアレビュー）を行います。
5. 提出された成果情報のブラッシュアップは、提出府県を除く近畿、中国、四国の各1府県により行います（1つの成果情報を3府県でブラッシュアップを実施）。原則、成果情報を多く提出された府県は、ブラッシュアップする成果情報も若干多くなります（但し、事務局で修正する事もあり得る）。ブラッシュアップを行う府県の振り分けは、原則機械的に行います。
6. 事務局から各府県窓口へ原稿を送付しますので、担当府県は責任を持ってブラッシュアップを行って下さい。
7. 検討手順、スケジュール等は、後日事務局から連絡します。
8. 推進部会では、成果情報の紹介と質疑応答のみ行います。

令和7年12月1日

別紙3

野菜推進部会の重点検討事項に関する資料

機関名：

「気候変動に対応した安定生産技術、スマート農業技術の現状と課題」について

1. 上記に対応し、府県において取り組んでいる研究内容

2. 今後、地域として連携すべき研究内容

【別紙4】

様式

要 望 事 項

提出機関名：

部 会：

要 望 事 項：

対象機関名：

要望する理由：